

少年センター だより

守山野洲少年センター

相談は ☎ 583 - 7474 まで

『あすくる守山野洲』

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

『あすくる守山野洲』は、あなたを応援します!!

『あすくる守山野洲』は守山野洲少年センターに設置されていて、**中学生から20歳になるまでの少年やその保護者の方**に対して、様々な相談・支援を行っているところです。

具体的には・・・



上記のような**悩みごとを一人で抱えていませんか？**

『あすくる守山野洲』は上記のような生徒さん、保護者の方に対して相談・支援を行っている所です。

悩みごとや心配ごと、頑張って立ち直っていきたいけれど、どうしたら良いかわからない……。そのような人は一人で抱え込まないで、一度気軽に電話してきてください。あるいはどのような所か、一度『あすくる』に行ってみたいと思った人は、学校の先生に伝えて見学に来てくれても大丈夫です。

また、子どものことで悩んでおられる保護者の方も電話予約をして相談に来ていただくことが可能です。支援コーディネーター・教員・臨床心理士・無職少年対策指導員・少年センター職員が相談に応じ、支援する場合は5つのプログラムを組み合わせで支援していきます。

野洲市在住の方へ

相談場所として R6年10月にやすサテライトが野洲市人権センターに開設されました。野洲市にお住まいの方は利用できますので、583-7474まで連絡ください。

<5つの支援プログラム>

※プログラムの詳細は HP に載っていますので、良かったら一度のぞいてみてください。

- ①生活改善支援 ②自分探し支援 ③就学(学習)支援
- ④就労(仕事)支援 ⑤家庭支援



安心・安全な夏休みを過ごすために・・・

もうすぐ待ちに待った夏休み。夏休みは友だちと過ごす時間が増えたり、地域のお祭りや花火大会などの行事があつたりと、自由な時間や楽しい時間が増えることだと思います。

一方で、学校や勉強から解放されることで気が緩みがちになってしまいます。これぐらいのことをしても大丈夫と、軽い気持ちで犯罪に手を出したり、逆に巻き込まれたりすることがないように、十分注意して行動していきましょう。

これらのことに注意！！

1. 深夜徘徊

はいかい



日が長くなり、帰る時間が遅くなる
ことが多くなるかもしれません。しかし、
夜遅くまで出歩くと、恐喝や暴行、性犯罪などの被害に巻き込まれる危険が高くなります。また、喫煙・飲酒等の不良行為を行うきっかけとなる誘惑も潜んでいます。

補導対象の時間は午後11時～午前5時です。
できるだけ早く帰るようにしましょう。

2. 自転車の窃盗



R6年度、滋賀県内で発生した
自転車盗は1375件で、駅周辺の
駐輪場やスーパー・アパートなどで多発しているとの
ことでした。また、被害にあった人の73.3%は無施錠(鍵をかけていない)ということでした。

盗った人が一番悪いのですが、防犯のためにも自転車は普段から施錠するように心がけましょう。また、自分が加害者にもならないようにしましょう。

3. ネット・SNS の犯罪やトラブル



インターネット上には役立つサイトが
たくさんある一方で、悪影響を及ぼす
有害なサイトも多数存在します。

最近ではメールや掲示板、SNS等のコミュニティ
サイトから性被害・性加害につながる事例や詐欺
グループに利用される事案が多く起こっています。

「顔見知りだから大丈夫。」「知らない人だから
考える。」ではなく、個人情報のやり取りを行う場合は
リスク面(犯罪やトラブル)のことも必ず考えましょう。

4. 万引き



万引きは非行の入口と言われています。
また、お店の商品を自分のバッグに入れるだけでも万
引きになります。本人は軽い気持ちであっても、お店の
人は生計を立てる上で多大な影響が出てしまいます。
“絶対にしない”という強い意志を持ち続けましょう。

5. 薬物乱用



次ページの内容を読んでみましょう。

自由な時間や楽しい時間が多い夏休みは、上記のような犯罪やトラブルが普段よりも起こりやすくなると考えられます。犯罪やトラブルを起こさないためにも、そして逆に巻き込まれないためにも「やらなければならないこと」、逆に「やってはいけないこと」をもう一度再確認しましょう。

また、**万が一犯罪やトラブルに巻き込まれた場合は、
すぐに周りの大人に助けを求める**ようにしましょう。

参考・引用 HP ※③は動画です。自分の防犯意識の向上のため、ぜひ一度見てみてください。

①<政府広報オンライン>

夏休みは危険がいっぱい!?
こどもの非行・被害
を防ぐために



②<滋賀県 警察の広場>

★犯罪発生日報★
主な街頭犯罪の
発生状況より



③<滋賀県警察>

みんなで考える!
サイバーセキュリティ
動画～学生向け～

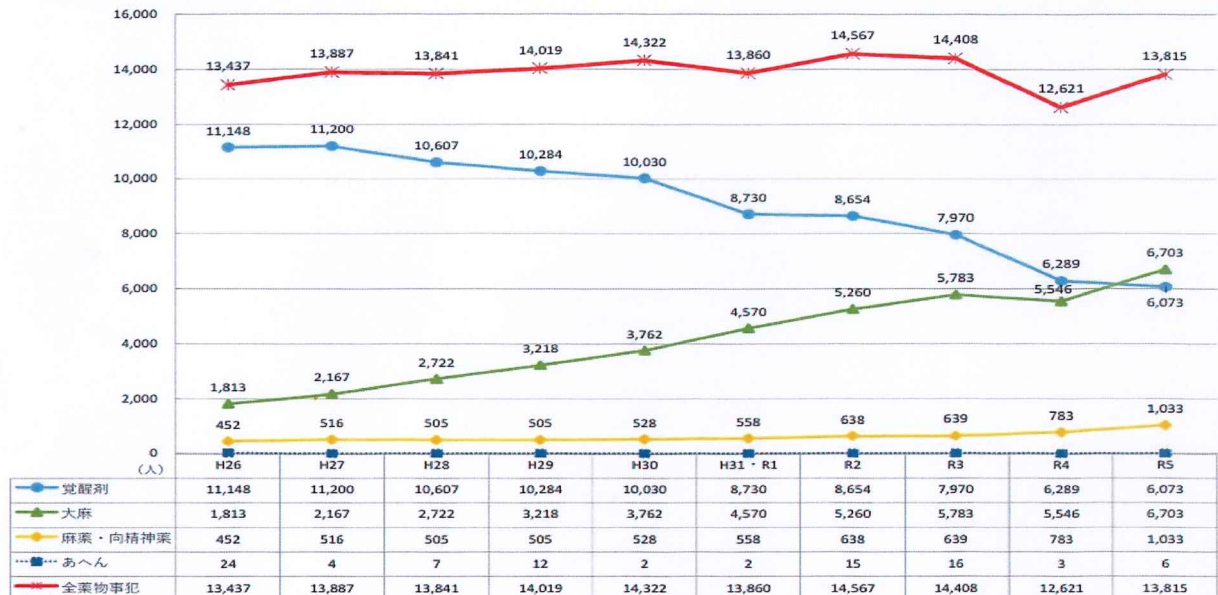


7月は滋賀県青少年の被害・非行防止強調月間です。

自分の人生を大切にするために・・・薬物乱用防止。

薬物事犯検挙人員の推移

- 薬物事犯全体の検挙人員は、**前年より増加**
- 大麻事犯の検挙人員は、**過去最多を更新し、初めて覚醒剤の検挙人員を上回った**
- 麻薬事犯の検挙人員は、**過去10年で最多**



R5 厚生労働省資料より

薬物事犯は日本社会において深刻な問題となっています。令和5年中には13,815人が薬物事犯で検挙されており、未成年者の割合も増加しています。これは、薬物問題が若年層にまで広がっていることを示しています。

なかでも大麻事犯の検挙人員は6,703人で近年急激に増加しており、覚醒剤の検挙人数を上回りました。大麻検挙人数のうち30歳未満の割合は約73%（そのうち20歳未満は25.5%）と若者に多いという特徴があります。

大麻の使用は「害が少ない」という誤った認識が広がっていることが一因と考えられますが、実際には「大麻使用による影響は、短期的には知覚の変化、時間感覚の歪み、運動協調性の低下などがあり、長期的には認知機能の低下、依存症、精神疾患のリスク増加など」が報告されています。大麻の使用は、記憶障害や学習能力の低下、精神疾患のリスク増加など様々な害があるといわれています。

特に発達途上の若年層（未成年者）の脳への影響は深刻で、学業成績の低下や将来の社会適応に問題を生じる可能性があります。



小学校での
薬物乱用防止教室
を思い出してね！

薬物乱用は「ダメ。
ゼッタイ。」



滋賀県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 6月20日～7月19日

薬物乱用防止広報強化期間 6月～7月

守山野洲少年補導（委）員会 総会ならびに研修会

さる5月10日（土）午前9時30分から、守山市役所1階 多目的ホールにおいて、令和7年度の守山野洲少年補導（委）員会の総会ならびに研修会を、守山市長、野洲市長、守山警察署長をお迎えし開催しました。



総会に先だち表彰状ならびに感謝状の贈呈式・委嘱状の交付式が行われました。



総会では、野洲地区の太田様の議長で議事がとどこおりなく進められ、守山地区野々村幹事から報告と提案をされた、令和6年度の事業・会計報告および令和7年度の事業・予算案の承認をしました。また令和7・8年

度の本会の会長には野洲地区の荒川博行様が、副会長には守山地区の徳富敬一様がそれぞれ選出されました。



研修会では、守山警察署生活安全課坂口哲平課長より、「守山署管内の少年非行の現状と街頭補導巡回時の声かけ」について、大変分かり易い説明を受けました。また、生活安全課福島美月少年補導職員が「薬物乱用防止教室」の開催までの流れを説明し、新しいシナリオをもとに少年補導（委）員の有志が模擬授業をしました。



守山野洲少年センター運営委員会 会長表彰

表彰状

守山地区	石田 浩二	立入が丘地区	新井 邦夫	玉津地区	中西 邦仁
速野地区	浦谷 敏明	中洲地区	本城 康吉	野洲地区	石橋 平
三上地区	三村 益夫	三上地区	澤 正幸	(敬称略)	

感謝状

守山地区	梶 栄吉郎	立入が丘地区	新井 邦夫	小津地区	寺田 守
玉津地区	宮嶋 清代	速野地区	芝田 安幸	速野地区	浦谷 敏明
中洲地区	本城 康吉	野洲地区	石橋 平	祇王地区	中川 修二
中里地区	東郷 雅彦			(敬称略)	

守山野洲少年センター 『あすくる守山野洲』

〒524-0021 守山市吉身三丁目11番43号 守山市商工会館3階

TEL:077-583-7474・077-570-7557 FAX:077-581-1419

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

月曜～金曜（土日祝・年末年始は休業）

（8月14・15日は夏季休業いたします。）

8時30分～17時15分 秘密厳守・相談無料

※カウンセリングは、要予約（火・木）

午前10時00分～午後4時00分

まずは、お電話をください。